

# 京都革新懇

No205 会員ニュース 2009年 9月10日 発行

日本の平和と民主主義・革新統一をめざす京都の会  
http://www.kyoto-kakusinko.com

〒606-8397  
京都市左京聖護院川原町4-13 教育会館別館  
TEL/FAX共用 075-724-8270

## 全国革新懇の 3つの共同目標

- ①日本の経済を国民本位に転換し、暮らしが豊かになる日本をめざします。
- ②日本国憲法を生かし、自由と人権、民主主義が発展する日本をめざします。
- ③日米安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の平和な日本をめざします。

## 全国革新懇

「総会・交流集会」

10月24日～25日

奈良市

京都革新懇第3回交流集会

11月28日(土)P1～ 京

都平安会館

## インタビュー

医師・早川一光が語る  
民主主義・平和・革新懇運動



### 敗戦で正しいことが正しくなくなる

1945年(昭和20年)8月15日、日本は戦争に負け終期末を迎えました。日本人はどん底に、食べるものもない、住む家もない、親族の誰かが死んでいました。残されたものはどうするかが問われました。民主主義はアメリカから入ってきました。それまで正しいと思っていたことが正しくなくなりました。自立、自主、共生という考え方がデモクラシーでした。下から、自己主張をせよ、労働組合や生活と健康を守る会、学生運動などまとまれ、団結せよと立ち上がりました。

### 学生時代に本当の民主主義を考える

私は戦時中は医学部時代かくれて部落の医療などに手を差し伸べました。トラホームや結核などの対策で、社医研などは、アカと言われ憲兵がやってきました。

京都府立医科大学で学生自治会を作りました。自治会運動をやり民主主義を考えました。自ら求めていく、学問も

親から言われてするのは間違い、大学でも自ら行く、これが本当の民主主義だと思いき、隣人の悩みは自分の悩み、これが革新懇

戦争が日本国民を犠牲にしました。病気を治さなありません。自分の身体は自分で治すものです。動物はそうしています。犬ちくしようと言いますが、それが生物の基本です。

人間は、よりよく生きようとしています。隣人の病気は自分の病気、隣の人の悩みは自分の悩みと、組合も、医者も、みんなのために、これが革新懇ですよ。隣の人の悩みは自分の悩みと思う人をいっぱいつくっていったら、世の中は変わりますよ。

### 九条あるのに軍隊を作ってしまった日本

アメリカの従属物に日本はなってしまうた。「アフガン行け」と言われると行く、日本の保守勢力は、あつという間に軍隊を作った。憲法9条があるのに、戦争をしない国であるのに、陸海空みんな揃った。防衛省になり出来上がった。

車と戦車は紙一重です。クレーンのキャタピラは戦車です。車を作って儲けるのではなく、苦しいけど農産物をつくって売る。日本は海に囲まれた国、漁業で魚を捕る。医療や学問で文化をつくる。これで日本を再生することです。

### 医療も福祉も国民が取り戻そう

一夜にして二万円が一億円になるような事ではだめ、ホリエモンのような人物が、東大の出身だという、一体何を教えているのかああいう頭が良いのが東大で、スーパー官僚

はみんな東大出身、議員たちは勉強不足、医療も福祉もすべて官僚がシナリオを書いている。これらを国民が取り戻すことが必要です。  
**革新懇の新聞で政治を変える**

小泉は「自民党をぶっつぶす……」と叫んで国民のくらしをつぶした。「チルドレン」と言われてそれに騙される国民、世襲選挙は封建制そのものです。革新懇の新聞を通じて、自分たちが政治を行う、政治を支える。変わるのではなく変えるのです。変わるのを待つのでなく、変える人になることです。政治をするのは自分、これがデモクラシー。われわれが変わることです。

### なくてはならない人に

私は八十六歳です。私はKBS放送に二十二年間出ています。毎週土曜日は欠かさず出ています。土曜日の前には緊張します。二十二年間休まずやれたのは、それが生き甲斐であったことです。それが人間のあるべき姿です。八十歳、九十歳になっても、寝たきりになっても、なくてはならない人になることです。

☆☆ 早川一光プロフィール ☆☆☆  
1924年生まれ。愛知県出身。京都府立医科大学卒。京都堀川病院院長、理事長を務める。八十七年から、KBS京都ラジオの長寿番組「早川一光のばんざい、人間」で活躍中。全国各地で講演活動。著書「わらじ医者京日記」など。

門ゆづりすけさん 人柄紹介

走ることが大好き、

門京都府知事の実現

めざして走りきろう

京都協立病院 後野 節子



ひと・いのちが大切にされる  
京都府をつくろうと訴える  
門ゆづりすけさん

京都協立病院は、京都北部の綾部市にあるベット数99床の民医連の地域に根ざした拠点病院です。現在、医療崩壊に直面する京都府北部で、協立病院は診療所の所長など家庭医をめざす医師の研修病院にもなっています。門先生は1991年から6年間、綾部協立病院(2004年、京都協立病院)の医局長として、地域の人々の健康の守り手として奮闘されました。特に門先生の専門であるリハビリに対する地域の人々の要求は強く、赴任される前から期待され、飛躍的に医療内容が前進しました。先生は同僚の医師からは、「一を聞いて十を知る、聖徳太子のような人」と高度の「判断力」と「理解力」の持ち主と評されていました。

このような思い出があります。医療過疎の病院に來られる患者さんは、疾病も多種多様です。呼吸器疾患や難病ALSで、人工呼吸器装着中の患者も常に数名おられました。「人工呼吸器装着しながら、家で暮らしたい」という患者さんの思いに、門先生をリーダーに、家族、保健師、訪問看護師、ヘルパーが、カンファレンスする中、在宅療養をできる人が増えていきました。門先生が往診に行かれたときの患者さんの笑顔が忘れられません。

私は、実際一緒に病棟で師長として勤務しましたが、自分の専門外の事でも積極的に取り組み、まさに「身を粉にして働く、常にアットホームな雰囲気」で、若い研修医を指導しながら、自分から率先して実践する。みんなで頑張る。それでもやり切れない問題を社会に発信していく。それでいて謙虚で、息切れせず、走り続ける。そして次の世代にバトンをわたせるリーダーでした。走ることが趣味? マラソン大会にも参加されていました。

今も協立病院には門先生をめざして医療崩壊に立ち向かい自転車道をこいでいる医師がいます。まさに門先生はこのようみなさんの先頭に立ち、京都府民の立場にたった府政をつくりあげ、リーダーになる人です。みなさん、一緒に門京都府知事の実現めざすマラソンに参加しましょう。

第五十五回日本母親大会

in 京都 成功の御礼

京都母親連絡会 会長 中尾牧

ツクツクホウシが鳴いて今年の短い夏も過ぎ行くとうとしています。7月25・26日の日本母親大会は、大雨にたたられながらも全国から一七五〇〇人のお母さん、女性や男性の皆さんの参加で大成功をおさめることができました。

5回目の日本大会とはいえ、受け入れる私たちには何の経験もなく、母親連絡会というものの自体が本当にささやかな団体で、身に余る大きな集会だったなあといまさらながらに思っています。無事終えることができたとその要因はなんだったのかと考えますと、やはり京都の民主勢力の協力が第一に挙げられます。前日から準備にこんなにくさんと思われる方が駆けつけてくださいました。大会当日も早朝から夜遅くまで、裏方として、あるいは大会のいろいろな係として踏ん張ってくださいました。そして、全国から続々と集まった母親たちの力も大きかったと思います。の車内放送で「日本母親大会参加の皆さんは次の円町駅で降りてください」とアナウンスしてもらえように計らったのは、その電車に乗っていた参加者の方でした。そういうドラマがあちこちであり、大会を支えたと言えらると思います。

参加してくださった皆さんはもちろんですが、送り出してくださいました地域団体の皆さん、総評を中心とした成功させる会の皆さん、130を超ええる物産展に出展してくださいました方、そういう全ての方に心からお礼を申し上げます。ありがとうございます。

新しい日本の政治をつくるチャンス

革新懇全国総会・交流会にむけて

京都は全ての市町村(行政区)に革新懇をつくり

全国革新懇ニュース読者1300人をめざします。

### 平和宣言 京都市内三ヶ所で、「核兵器のない世界の実現を」訴える

京都革新懇は広島に原爆が投下されてから六十四年をむかえた8月6日、恒例の平和宣言を京都市内3ヶ所(京都タワー前、四条大宮、熊野神社)で行いました。

弁士には、谷内口浩二代表世話人、伊藤邦雄京商連会長、勘解由民医連事務局次長、森下総子新婦人京都府本部会長、長谷川幹民青京都府委員長、中尾牧京都母親連絡会会長、新谷一男京教組副委員長、野口昭一事務局長が立ちました。

各弁士はそれぞれの立場から、「世界の流れは核兵器廃絶、今こそ核兵器のない世界の実現を」「教え子をつたえ、戦場に送るな」の誓いを胸にあらゆる戦争の危険に反対する、「弱肉強食の構造改革を終わらせ、国民本位のルールある経済を」「大企業やアメリカにしがみつく自公政治を終わらせ、平和と民主主義・憲法が生かされる政治の実現を」と力強く訴えました。



熊野神社交差点にて



四条大宮交差点にて

## 地域・職場革新懇からの報告

### 8・6平和の鐘を撞こう

in 大妙寺  
西京革新懇

西京革新懇は、2009年8月6日午前8時より大妙寺(西京区榎原秤谷)において、広島に原爆が投下されてから64周年にあたるこの日に、「8・6平和の鐘を撞こう 大妙寺」のついでを開催しました。

ついでには、26人の区民が参加し、午前8時15分、原爆投下時刻にあわせ上田住職の第一打と合掌に続き、全員が鐘を撞き原爆犠牲者を追悼しました。

西京革新懇は、これを機会に平和を守る運動ととりわけ2010年核不拡散条約(NPT)再検討会議に向けて、署名運動に取り組

み、「再び核兵器の使用を許さない、核兵器の廃絶をめざす」を言葉だけにとどまらず、ここからの草の根の運動にと、決意を固めています。

(尾池)



### 全農林労組ヤミ専従問題の特集

農林・京都の会

「農林・京都の会ニュース」・39号は、4号農林労組のヤミ専従問題の特集しています。会員の投稿記事が中心ですが、「全農林労組は組合員を信用していない!」「労働組合運動を当局の許容範囲でしか認めないと宣言しているに等しい『基本方針』と厳しい意見を紹介しています。

『ヤミ専従問題』『事故米問題』を逆手にとつて、この際、職場から組合を無くしてしまえということなのでしょうか。果たしてこれで本当に日本の農林水産業を再生する行政が出来るのでしょうか。私たちが知らないところで決定された『基本方針』に基づき、労使が対応することとなり、今までの職場環境が180度変わることになる。私たちの賃金は評価制度により決定されていくが、評価は当局の管理運営事項であり、組合の関与はほぼ期待できない状況だ」というものです。

「基本方針」の正式名称は「農林水産省における新たな労使関係の構築に関する基本方針」です。

### 取組紹介

「農林・京都の会」

<稲刈り>

9月19日(土)10:00~

<脱穀&いも掘り>

9月26日(土)10:00~

どちらも

JR北陸線「河毛駅」東口集合

国民本位の行政をめざす

「農林・京都の会」

nourin\_kyoto@yahoo.co.jp

FAX 050-1136-2421

TEL.090-1711-9654

参加の申し込みは、「農林・京都の会」事務局あて、メール・FAX・TELでおねがいします。

田んぼ、作り2009収穫米あっせん!

■ あっせん価格:

白米4,000円/10kg

(10kg単位でおねがいします。)

玄米3,600円/10kg

■ 渡し時期(予定):日11月下旬~12月上旬、月3月上中旬、火5月中下旬

2009 **10/24** 13時～18時  
**総会／奈良県文化会館(奈良市)**  
**全国交流会全体会／同会場**  
 ●特別発言：志位和夫日本共産党委員長



**10/24** 18時15分～  
**革新懇・青年のつどい／奈良県文化会館**  
 ●「しい鹿ナイト」に志位和夫氏が出席

**10/25** 9時～12時  
**分散会(地域・職場・青年)／奈良県文化会館他**



**全国革新懇「総会・交流集会」の取組みについて**

- ・京都から100人参加目標でとります。(30人宿泊予約済)
- ・派遣カンパを取り組みます。

**■ 京都革新懇の秋の主な日程 ■**

- ・近畿ブロック革新懇会議 9月9日(水)PM1:30～5 奈良県文化会館・京都革新懇第5回拡大常任世話人会 9月19日(土)PM1:30～新町会館・全国革新懇
- 「総会・交流集会」 10月24日～25日 奈良市
- ・京都革新懇第3回交流集会 11月28日(土)PM1～ 京都平安会館

ご協力ありがとうございました。

**品川パンフ2千部突破**

多くの方々のご協力をいただき、京都革新懇発行の「品川パンフ」の普及は、目標としていた2千部を突破しました。

「一気に読んでしまいました。三校時代の体験、先生との交流、読みながら泣いてしまいました。戦争のこと長い間、ずっとしゃべれなかったこと、すごく重たく心にひびきました。確かな目をもちなさいと教えていただきました。これは一読者から寄せられた感想ですが、他にも「感銘いたしました」の感想が多く寄せられています。

このパンフは、3月27日に京都革新懇などの主催で開催した、「戦争、人間、九条 新しい政治、人間の目で見た日本経済」と題した品川正治さんの講演を記録したものです。

京都の多くの団体・個人で普及いただきましたが、しんぶん「赤旗」で紹介されたこともあり、東京、埼玉、神奈川、静岡、大阪、兵庫、島根、福島などからも注文いただきました。

品川正治さんが引き続きお元気で活躍されることを念じつつ、ご協力いただいたみなさんに改めてお礼申し上げます。

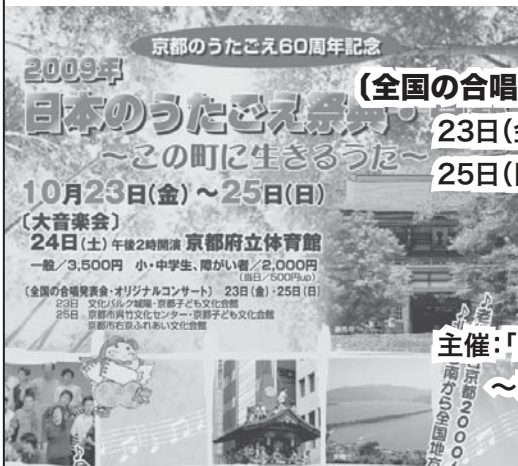
**<<各団体などの日程>>**

- ・憲法九条の会京都会議全体会議 9月15日(火)京都会館会議場
- ・京都革新懇第5回拡大常任世話人会 9月19日(土)P1半～ 新町会館
- ・民主府政の会「府民のつどい」 10月9日(金)P7～ みよこメッセ
- ・全建総連第50回定期大会 10月21～23日 東京都内
- ・日本うたごえ祭典 10月23～25日 京都府立体育館他
- ・全国中小商工研究集会 10月31日～11月2日 シルクホール・中企会館
- ・憲法集会 11月3日(火)午後 円山音楽堂
- ・新婦人第24回全国大会 11月14～15日 千葉・幕張メッセ
- ・新婦人京都府本部第34回大会 11月29日(日)ラポール京都ホール
- ・京都国民春闘討論集会 12月12日～13日
- ・「民主府政の会」新春のつどい 2010年1月7日(木)

**2009年 日本のうたごえ祭典・京都—この町に生きるうた— 10月23日(金)～25日(日)**

**(大音楽会)**

24日(土)午後2時開演 京都府立体育館 一般/3,500円  
 小・中・高生、障がい者/2,000円  
 (当日/500円UP)



**(全国の合唱発表会・オリジナルコンサート)**

23日(金)文化パルク城陽・京都文化会館  
 25日(日)京都市呉竹文化センター・  
 京都こども文化会館・  
 京都市右京ふれあい文化会館

主催：「2009年日本のうたごえ祭典・京都—この町に生きるうた—」実行委員会

TEL&Fax 075-811-7851